

2023年4月15日発行

K



神奈川県理学療法士会

(公社)神奈川県理学療法士会ニュース

The Kanagawa  
Physical Therapy Association  
News

P

4 2023  
April  
No.295

http://www.pt-kanagawa.or.jp

A

Kanagawa Physical therapy Association

○発行 | 神奈川県理学療法士会 ○代表 | 内田 賢一 ○編集 | 武田 正一

○発行所 | 〒220-0003 横浜市西区楠町4-12 アーリア20 101号 Tel.045-326-3225/Fax.045-326-3226 E-mail:jimukyoku@pt-kanagawa.or.jp

○会員数

5,847名

[2023.3.1現在]

## Contents

P1▶巻頭言 P2▶記念誌発刊のお知らせ P3▶生涯学習制度通信  
 P4▶活動報告／ライフサポート部報告80報 P6▶トルコ・シリア大地震におけるJDR(国際緊急援助隊)による災害支援  
 P8▶研修会・講習会 P9▶新事務員の紹介 P10▶会長行動報告 P11▶information P12▶原稿送付先／編集後記

## 巻頭言



## スポーツ選手のサポートという経験を通して伝えたいこと

耀風会 仲野整形外科スポーツ・ウェルネスクリニック  
 リハビリテーション部 主任 江川智広



「スポーツに関わりたい」と夢を抱き、理学療法士を目指した人は多いと思います。しかしスポーツ関連施設は限られていることや関わり方が分からないため、夢で終わってしまっているという話はよく耳にします。そのような若手

PTの参考になればと思い、私自身のスポーツの関わりとトレーナー活動を始めたきっかけを紹介させて頂ければと思います。

私は現在、スポーツクリニックに勤務しており、スポーツでの外傷・障害により活動を休止や制約された症例を多く担当しています。スポーツ理学療法とは早期スポーツ復帰、障害予防やスポーツ能力の向上を図るとされています。そのため痛みを取り除くだけでなく再受傷せず、早期スポーツ復帰した際に最大限のパフォーマンスを引き出せるようにリハビリ介入をしています。例えばサッカーで足関節内反捻挫をした選手に対しては、患部は安静にしながらも体幹、患部外トレーニングを積極的に指導しています。またなぜ内反したかを患部はもちろん全身の評価も行い原因追求をし、そこにアプローチしています。必要に応じて予防やパフォーマンス向上のためにテーピングも行っており、スポーツ選手にとって最もベストな治療を提供することを心掛けています。

スポーツの関わりは院内のみならず、現在は県立高校サッカー部と神奈川県サッカーセントラルトレセンのトレーナーをしています。主には、受傷直後の救急処置(テーピングやRICE処置)、障害予防、早期スポーツ

復帰を目標としたアスレティックリハビリテーションやパフォーマンス向上のためのトレーニング、コンディショニングやリコンディショニングなど幅広く行っています。トレーナー活動のきっかけは私が新人で入職したスポーツ整形外科病院で、その当時の上司から『トレーナー活動してみるか?』と誘って頂いたことです。私自身トレーナー活動をしたいという夢を持っていたので、とても光栄でしたがスポーツ現場での活動は始めてであり私に務まるか不安でした。いざ活動を始めると院内でのPTの仕事とは異なり、選手から求められることは傷の手当、テーピング、いつ治って復帰はいつかなどの対応であり、知識と技術が全く足りないと衝撃を受けました。トレーナーの仕事は大変ですが、チームスタッフ・トレーナーとして活動する中で、復帰した選手が活躍することや勝利を選手達と分かち合



スポーツ現場でのテーピング

## 巻頭言



える最高の瞬間を経験できるので、大変でも素晴らしい仕事だと思います。

スポーツ分野に関わっていききたい若手PTには、スポーツに関わることを諦めることなく、積極的にスポーツに関わるために行動してほしいと思います。私は運良くトレーナー活動を始められましたが、入社してすぐにトレーナー活動をしたいと公言していましたし、今でもいろんな活動やセミナー参加の中で、人との繋がりを大事にしています。これからトレーナー活動を始めるにあたっては、学校の先生や職場の上司や先輩に相談することや外部活動に参加することも良いと思いますし、昨今ではスポーツに関わっているPTがSNSに活動内容を載せたりしていますので、見学させて欲しいと連絡するのも良いと思います。最後にはなりますが、夢を実現するために行動し、ともにスポーツ外傷・障

害に困っている、パフォーマンス向上したいスポーツ選手をサポートしていきましょう。



選手スタッフ円陣

## 記念誌発刊のお知らせ

記念誌担当 相馬 光一

会員各位

平素より本会の運営にご協力を賜り、感謝申し上げます。

公益社団法人神奈川県理学療法士会（以下、本会）は、2021年度に法人設立25周年・本会創立50周年を迎えたのを記念し、「50周年史1969>2021」を発刊いたしました。本会は、1970年に62名で日本理学療法士協会神奈川県会として産声をあげ、翌1971年に神奈川県理学療法士会となりました。

そして、20年以上にわたる本会の活動が認められ、1996年に社団法人、2013年に公益社団法人を取得し、現在に至っております。この記念誌は、本会の会員が築いてきた50年のあゆみを記したものです。

50周年史は、本会ホームページから閲覧できます。ぜひご覧いただけますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、閲覧にはアクセス認証と同じパスワード（11ページ参照）が必要となっております。

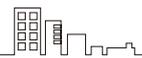
## 有限会社 木村義肢工作研究所

みなさまのご要望に真摯に向き合い

生活を手助けするものづくりを提供して参ります

〒247-0006 横浜市栄区笠岡三丁目40番5号  
TEL045-892-5424 FAX045-894-2560 [www.kimura-gishl.co.jp](http://www.kimura-gishl.co.jp)





# 生涯学習制度通信

学術局 新人教育部

新年度を迎え、多くの施設でフレッシュな仲間が加わったのではないのでしょうか。

生涯学習制度も2年目を迎え、徐々に浸透しつつあるとは思いますが、本号ではその新人さんに関連深い、前期研修の「**実地研修**」にスポットを当てたいと思います。

昨年度より運用が始まった生涯学習制度では、卒後5年間を義務教育的な位置づけとして、前期研修（2年間）と後期研修（3年間）を設けています。「**実地研修**」は全国の会員所属施設の職場内教育においてOJT（On the Job Training）導入を誘導することを目的として位置付けられ、前期研修の必須履修要件です。何か特別に講義を受講するというものではなく、実際の職場で業務を通じて行う職場内教育です。

## そこで・・・今年2年目のスタッフの実地研修はお済みですか？

「**実地研修**」の受講条件は3つの区分、D-1（イ）、D-1（ロ）とD-2に分けられ、それぞれ、「D-1（イ）：協会作成のガイドラインを使う」、「D-1（ロ）：自施設の研修プログラムを使う」、「D-2：他施設見学、e-ラーニング等を使う」です。

皆様の施設はすでにこの区分のどれかに分けられています。施設会員代表者により区分の変更も可能です。前期研修受講者の後期研修への速やかな移行のため、引き続き履修促進をお願いします。

### 【研修に必要な役割と名称】

#### ●施設会員代表者

→本研修の責任者。各施設内（リハビリテーション科内など）の管理者を任されている会員。受講者と実地指導者の紐付け作業を行う。

#### ●実地指導者

→実際に指導をする者。理学療法士会員（在会）かつ登録理学療法士であることが条件。

#### ●見学受入担当者（協会登録施設）

→見学受入の窓口となる者。登録理学療法士であることが条件。希望者からの申請確認、日程調整を行う。  
(施設会員代表者が登録理学療法士であれば兼ねることも可能)

詳細は下記、協会HPをご参照ください。

#### 協会ガイドライン：

[https://www.japanpt.or.jp/pt/lifelonglearning/introeduprogram/education\\_training/](https://www.japanpt.or.jp/pt/lifelonglearning/introeduprogram/education_training/)

#### 実地研修マニュアル：

[https://www.japanpt.or.jp/pt/lifelonglearning/asset/pdf/jicchikenshuu\\_manual\\_20221109.pdf](https://www.japanpt.or.jp/pt/lifelonglearning/asset/pdf/jicchikenshuu_manual_20221109.pdf)



## 活動報告

部員募集！

### ～ライフサポート部の部員と活動の魅力を紹介～

ライフサポート部 寺尾 詩子

ライフサポート部  
活動報告  
職場環境を考える

第80報

ライフサポート部の活動は、「女性の働く環境を見直す」というところから出発しました。振り返ると、当たり前は変化し、使われる言葉をみても「ウーマンリブ」「女性の社会参画」「子育てと仕事の両立」「ライフワークバランス」「イクメン」「ワンオペ育児」と男女ともに取り組んでいくべき活動になったと実感できます。これからの活動には、今を支える若い方々の意見やアイデアが必要不可欠と強く感じています。という訳で、今回はライフサポート部の部員より部活動の魅力を紹介しつつ、「部員募集！」がメインテーマです。活動は、年に数回のWeb会議と、企画した事業の実施です。新しいアイデアがあればそれも実現に向けて活動します。興味を持っていただけた方はメールでお気軽にご連絡下さい。



メール：lifesupport@pt-kanagawa.or.jp（QRコードを読み込むとメール送信できます）↑



『部長してます。部員の皆さんの顔を無料スマホアプリで表現しました。ほんとの年齢は20～60歳台までいろいろです。アイデアが浮かべばそれを実現させていくことのできる不思議な空間です。あなたも体験しましょう！』

（聖マリアンナ医科大学病院 寺尾）



『当部には開設時から参加しています。一人では出来ない調査・研究・学会発表なども行え、他施設や協会の方々とも交流ができ、世界が広がったと感じています。そのおかげか、今は自分らしく生きていこうと思っています。』

（鶴見区医師会訪問看護ステーション 萩原）



『担当理事から始まって部員として10年以上関わらせて頂いています。自身の経験が少しでも役に立てたらと思っています。部の活動は多岐に渡り、必ず会員のお役に立てる部だと思います。会員の皆様の参加を熱望します。』

（タツミ訪問看護ステーション海老名 大槻）



『部員歴10年越えです。子育ても介護も経験し、自分の経験を話しつつ、職場の悩みを話しつつ、皆さんのお役に少しでもたてばと頑張ってきました。学会参加なども経験し、多くの友人ができました！新しい仲間を待ってま～す』

（ふれあい平塚ホスピタル 大島）



『先輩方に助けていただきながら、メンバーの1人として頑張っています。普段の臨床業務とはまた違う、様々な経験を積ませていただいています！』

（川崎市立川崎病院 鴨志田）



『理事以外では唯一の男性部員として参加させていただいています。ライフサポート部は、先輩後輩なく、自由な意見を活発に話し合いながら、PTが継続して働き続けられるように活動しています。積極性のある新しい部員をお待ちしています。』

(川崎市立多摩病院 西山)



『ライフサポート部の立ち上げ当初は、一参加者として交流会に参加し、その後一度夫の転勤で離れ、神奈川へ戻った際に復職支援研修を受けたご縁で、2013年から部員として活動しています。長く県士会で活動されている先輩方の暖かいサポートのお陰で、ライフサポート部への参加が、私の社会復帰に向けたリハビリテーションになりました。』

(Good Posture 杉山)



『部員歴1年半ほどの新米部員です。私自身、子育て真っ最中で仕事と育児の両立に日々悩んでいます。ライフサポート部で活動していく中で先輩方から学ぶことがとても多く、また、研修会でも講師・参加者の皆様から様々なヒントをたくさんいただいています。部員の皆様の包容力が半端なく、子育て中でも無理なく参加できる場所はライフサポート部ならではのようです。』

(横田リハビリテーションセンター 中曽根)



『産前産後・復職支援・コミュニケーション交流会など、各都道府県のライフサポート部から見学に来る程、先進的に取り組んでいる部になります。頼りになる部長を中心に活気があります。理学療法士として交友の輪を広げたい方を部員として募集しています。』

(アール・クラ横浜 栗原)

 Twitterのフォローをお願いします！！

ライフサポート部では、週2回部の活動にまつわる内容をつぶやいて、支援活動につながる人を少しでも増やしたいと思っています。フォロワーが増えればその分、目に留まる可能性も高まります。右記のQRコードからアカウントにつながりますのでフォロワーになってもらえませんか。よろしくお願いします！



Twitterアカウント

有限会社 **足柄リハビリテーションサービス** Ashigara Rehabilitation Service

地域でつながる、明日へつなげる...  
あなたの手もつなぎませんか

通所介護

訪問看護

スタッフ募集中\*施設見学受付中

県西エリアの  
住民生活を  
支えます

放課後等  
デイサービス

ソーシャルワーク  
拠点



お気軽に  
お問い合わせください！  
ARSホームページ  
<https://ashigara-reha.jp/>

小規模多機能

  
小田原Lエール  
女性活躍推進員企業  
ゴールドステージ認定

総合案内 〒250-0853 小田原市 堀之内 258-1・102号室  
本社 TEL:0465-39-3730 FAX:0465-37-5740

ARS訪問看護リハビリステーション

小田原市 堀之内 253-1

地域リハビリテーションセンター ふらっと

小田原市 堀之内 253-1

地域リハビリテーションセンター Well

小田原市 久野 469

地域リハビリテーションセンター ふらっと湯河原

足柄下郡 湯河原町 土肥 1-13-3

なないろポケット (旧寄中学校利活用)

足柄上郡 松田町 寄 2549

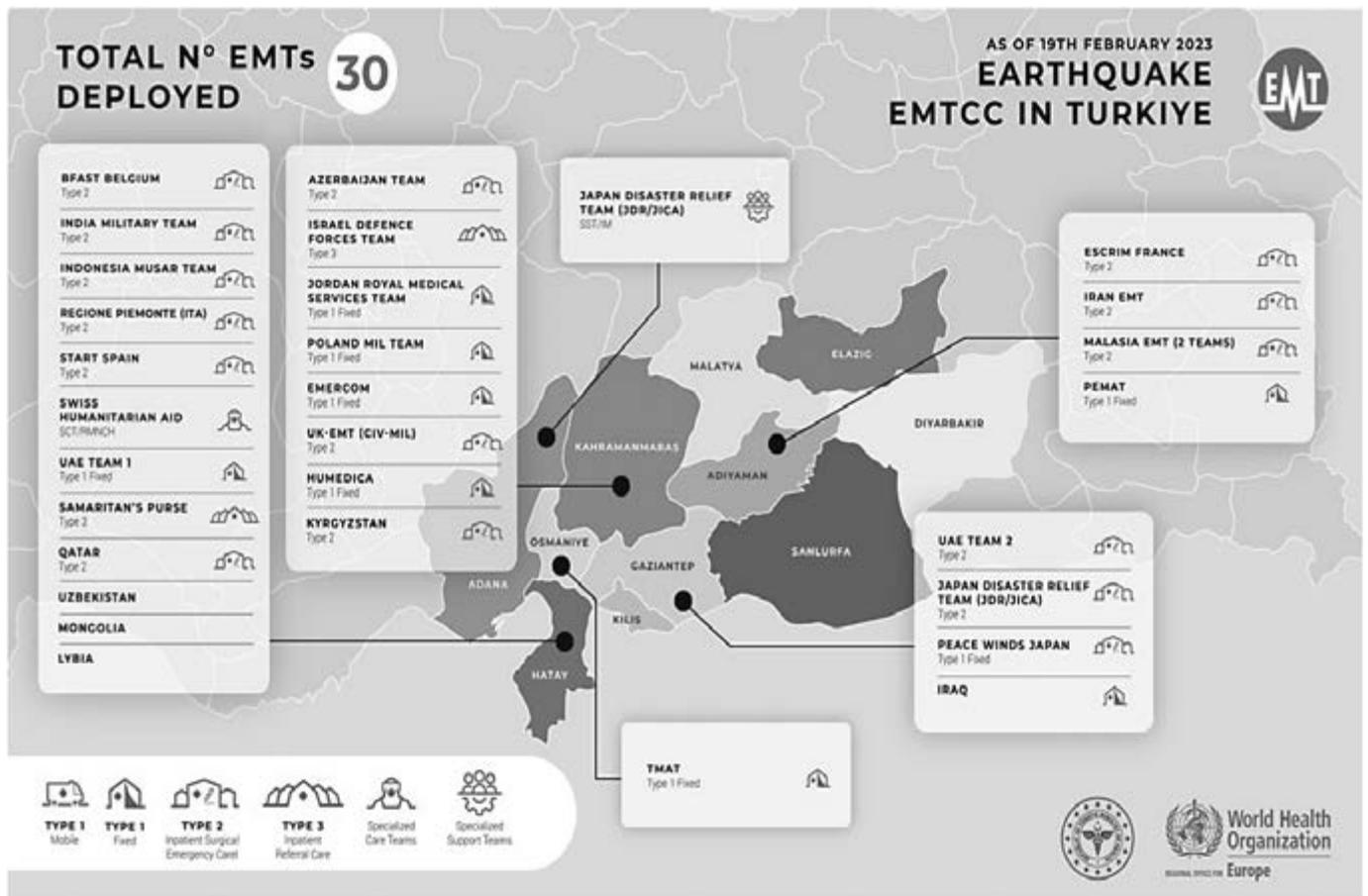
## 活動報告

# トルコ・シリア大地震におけるJDR（国際緊急援助隊）による災害支援

事務局 災害対策部 下田 栄次

トルコ共和国の南東部カフラマンマラシュ県付近を震源とするマグニチュード7.8の地震が発生しました。その後の余震も続き、2023年3月1日現在、トルコ共和国で4万4218人、隣国シリアで5914人と、合わせて5万人以上の死亡が確認されています。負傷者は119,450人に上り、死傷者を含む多数の被災者と甚大な物的被害が出ています。倒壊した建物や倒壊のおそれがある建物は、少なくとも17万3000棟に上っていると報告されています。（トルコ内務省災害緊急事態対策庁「AFAD」による報告）

このような国外における緊急事態に備えて日本では、世界保健機構（WHO）により認定されたJICAが統括している国際緊急援助隊（JDR）があります。主に救助・捜索チーム、医療チーム、感染症対策チーム、建築・インフラ関連の専門家チーム等で構成されています。3月1日現在、救助・捜索チームとともに理学療法士（医療調整員）を含む医療チームが第4陣まで派遣されています。現地フィールドクリニックを開設し、被害状況やニーズを踏まえた医療支援活動を展開しています。



\*Update of EMT status as of 19<sup>th</sup> Feb, 2023

図1 トルコ南東部で展開されている医療チーム（EMT）の詳細（2月19日時点）



Country	Number of EMT Teams Deployed	Health Workforce Deployed
Azerbaijan	1	31
Belgium	1	100
France	1	90
Germany	1	7
India	1	17
Indonesia	1	88
Iran	1	To be provided
Israel	1	140
Italy	1	75
Japan	5	90
Jordan	1	108
Kyrgyzstan	1	7
Libya	1	9
Malaysia	1	To be provided
Mongolia	1	10
Poland	1	52
Philippines	1	30
Qatar	1	To be provided
Russia	1	14
Spain & Switzerland	1	82
Switzerland	1	5
UAE	2	60
United Kingdom	1	80
United States	1	51
Uzbekistan	1	50
<b>25</b>	<b>30</b>	<b>1,189</b>

\*Update of EMT status as of 19<sup>th</sup> Feb, 2023

図2 EMTCC パートナーシップ (2月19日時点)  
世界各国から医療チーム (EMT) が派遣されています。

※EMTCC (医療チーム調整センター)

【引用元】 WHO Europe

<https://www.who.int/europe/emergencies/situations/turkiye-and-syria-earthquakes>

また今回の大地震では、多くの学校も被災し、学校に通えなくなった子どもの数が400万人に上るという見通しも示されており、そのうち約35万人はシリア難民の子どもたちだとされています。多くの子どもたちに、避難生活が長引く中でうつ病やPTSD (心的外傷後ストレス障害) を発症する懸念があります。トルコ政府は「学習は、子どもたちが日常の感覚を取り戻し、立ち直るために大切である」とし、生活に必要な支援に加えて、被災地に仮設の学習スペースを設けるなど、被災した子どもたちの教育面や心理面でのサポートを強化していく方針を示し

ています。今後も息の長い支援が必要であり、要配慮者と位置付けられる乳幼児や子ども、ジェンダーにも配慮した支援が求められています。

国際的な動向として、自国外における災害に対しても理学療法士によるリハビリテーション支援が求められており、私たちには人道支援の一端を担うことができる役割があります。災害対策部では、このような国際的な情報も発信していければと考えています。本会災害対策事業への参加協力もお待ちしております。





## 2023年夏期「認知症ライフパートナー検定試験」

認知症に関する知識や、認知症の人とのコミュニケーション方法を学習する検定試験です。アクティビティ・ケアという手法の活用を中心にしています。

内容：「認知症ライフパートナー」はアクティビティ・ケアを通じて、認知症の人とコミュニケーションをとり、その生き方や価値観を尊重し、ご本人や家族に寄り添い、サポートする役割を担います。

「認知症ライフパートナー検定」は、さまざまなアクティビティを用いて認知症の人とかかわる手法を学ぶため、「現場で役立つ検定」という評価を得ており、作業療法士などリハビリ専門職の方にも多く受験していただいています。

検定試験は2009年より実施しており、年2回開催しており、1級・2級・3級の3つの級があります。

マークシート方式の試験で、問題は「公式テキスト」から出題され、100点満点中の70点以上で合格となります。

問題は、すべて各級の「公式テキスト」から出題されます。

開催日時：2023年7月16日(日)  
3級は10:00～、2級は14:00～  
※試験時間は、2時間  
※1級は冬期のみ実施予定

会場：試験会場  
札幌・仙台・東京・名古屋・大阪・岡山・福岡・熊本(8会場)

受講料：受験料 3級：6,500円、2級：10,500円(税込み)

定員：試験会場ごとに異なります。

注意事項：当協議会HPより、インターネットからのお申し込みができます。  
また、申し込み用紙に記入のうえFAXや郵送でのお申し込みもできます。  
※当協議会・検定事務局の方にお問い合わせいただければ、申し込み用紙等を送付させていただきます。

お問合せ：一般社団法人 日本認知症コミュニケーション協議会 検定事務局  
TEL：03-5388-4134 FAX：03-3370-8061  
※協議会HPの「お問い合わせフォーム」からもお受けしています。

株式会社エヌ・エフ・エーは  
保険を通じて暮らしやビジネスを  
サポートします



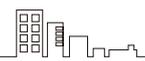
**NFA**

株式会社 エヌ・エフ・エー

保険のトータルプランナー

〒110-0015  
東京都台東区東上野1丁目6-2 荒井ビル2階  
TEL.03-5818-0711(代表) FAX.03-5818-0710  
<https://www.nfa-ins.co.jp>

## 事務局報告



## 新事務員の紹介

会員各位

こんにちは。会長の内田賢一です。  
事務所の職員が変わりましたので、ご紹介いたします。よろしくお願いいたします。



(左から、高橋香織さん、美野田茉莉さん、渡邊一成さん)

- 12月20日付で入職した横浜市出身の高橋香織です。前職はホテルや宿泊業界にいました。皆様が活動し易いようにサポートできる頼りがいのある事務職員になれるように精進します。どうぞ宜しくお願い致します。
- 3月1日付で入職した美野田茉莉です。前職の医療事務を通じて、患者様、ご家族様の笑顔や信頼関係から生まれる希望に、リハビリテーションの重要性を改めて感じました。私自身も、皆様に信頼していただけるように邁進してまいります。
- 2月1日付で入職した渡邊一成です。前職では居酒屋の店長をしており、蛇口から日本酒が出る家に住むのが夢です。未経験のことが多くご不便をお掛けすることが多々あるかと存じますが、粉骨砕身頑張っております。



# Gift

オリジナルカーシート  
(150センチ程度まで)

日本ウイール・チェア株式会社  
〒188-0014 東京都西東京市芝久保町2-22-31  
TEL 042-463-1511 FAX 042-463-3730



そのほか当社では  
福祉用具レンタル・販売  
も取り扱っています



NIHON WHEELCHAIRS

<http://nwc-kurumaisu.com/>

## 事務局報告



月	日	内容	場所
12月	7日 (水)	新事務員に対する業務説明	Web会議
	10日 (土)	神奈川県医療専門職連合会主催 市民公開講座	横浜情文センター
	14日 (水)	新事務員の辞令準備	事務所
	15日 (木)	日本理学療法士協会斉藤会長および事務員への挨拶	六本木
	20日 (火)	新事務員(高橋香織氏) 辞令交付式	事務所
	22日 (木)	第5回事業運営会議	Web会議
	26日 (月)	新事務員(高橋香織氏)ヒアリング	事務所
		日本理学療法士協会の事務長と本会の運営支援に関する会議	六本木
	27日 (火)	神奈川県立保健福祉大学開学20周年記念式典	横須賀芸術劇場
1月	5日 (木)	第10回常任理事会	Web会議
	13日 (金)	事務所高橋氏ヒアリングおよび新事務員渡邊氏への業務説明	事務所
	16日 (月)	PT協会政策検討会議	Web会議
	19日 (木)	神奈川県保険医協会賀詞交歓会代替企画「新年文化講演会」出席	Web会議
	20日 (金)	事務所高橋氏テレワークに向けた検討会議	事務所
	22日 (日)	事務所のトイレ改装機種検討 & 見積もり依頼	ヨドバシカメラ横浜西口
	25日 (水)	神奈川県医療専門職連合会 理事会	Web会議
	26日 (木)	第6回事業運営会議	Web会議
	28日 (土)	第97回関東甲信越ブロック士会長会議	ホテルメトロポリタン長野
2月	1日 (水)	新事務員(渡邊一成氏) 辞令交付式	事務所
		神奈川県病院協会前会長 新江良一先生を偲ぶ会	横浜ベイホテル東急
	2日 (木)	第11回常任理事会	Web会議
	5日 (日)	第39回神奈川県理学療法士学会	Web会議
	13日 (月)	独立行政法人労働者健康安全機構神奈川産業保健総合支援センター	横浜
	16日 (木)	第5回理事会	Web会議
	18日 (土)	賛助会員意見交換会	Web会議
		協会指定管理者研修(初級)講師	Web会議
	20日 (月)	ニューレジリエンスフォーラム	東京開運フォーラム
24日 (金)	新事務員に対する業務説明	事務所	

会長  
行動報告  
12月~2月

義肢・装具 整形靴・特殊靴

MAKERS OF PERFORMANCE PROSTHESIS & ORTHOSIS

SP-I 湘南義肢研究所

気分の上がる最適な  
装具をお届けいたします。



Facebook 始めました。最新情報載せてます！

日本義肢協会会員登録番号関東108(有)湘南義肢研究所 〒238-0004 神奈川県横須賀市小川町 27  
TEL046-822-6722 FAX046-822-6425 <https://www.sp-i.net>

## information



## 日本理学療法士協会会員証の運用について

会員の皆様方のお手元には「日本理学療法士協会 会員証」が届いていると思います。



今後、神奈川県理学療法士会や日本理学療法士協会の主催事業の参加受付の際に必ず必要になります。携帯する様をお願いします。

紛失・破損等による再発行は、**有料（500円税別）**となりますので、ご注意ください。

\*再発行の申請については、日本理学療法士協会のホームページをご覧ください。

神奈川県理学療法士会や日本理学療法士協会の主催事業の

申込をする際には、日本理学療法士協会ホームページの「マイページ」からの申込になります。

「マイページ」にログインするには、ID・パスワードが必ず必要となります。

\*「ID・パスワード再発行」は「マイページ」（「ログインできない方は「こちら」をクリック）から再発行申請手続きを行ってください。

## 【注意事項】

- ・再発行申請には個人のメールアドレスが必須となります。
- ・再発行申請後に仮受付メールが送信されます。仮受付メールに記載されているURLリンクを開いて、申請を完了してください。
- ・メール受信拒否設定されている方は『@ml.japanpt.or.jp』の受信を許可してください。

(公社) 神奈川県理学療法士会  
事務局

## 年会費（納入方法）

年会費の納入方法は「クレジットカード決済」または「口座振替」となります。

- \*ご入会時にいずれかの登録手続きをしていただけます。
- \*日本理学療法士協会マイページから随時変更可能です。
- \*いずれかの方法で決済ができない場合は、振込用紙を送付させていただきます。（納入手数料がかかります）

## ☆クレジットカード決済方法の変更

2022年4月19日より、楽天カード以外のクレジットカードもご利用できるようになりました。

ご利用可能なブランドは次のとおりです。

「VISA」「mastercard」「JCB」「AMERICAN EXPRESS」「Diners Club」

\*決裁手数料はかかりません。

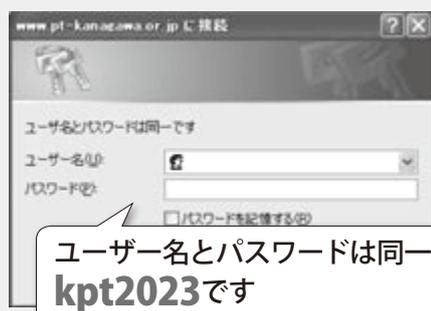
\*楽天カード、クレディセゾン、三井住友カード、ライフカード、イオン、セディナ、三菱UFJニコスカードについては、毎月自動で最新のカード情報に更新しますので、有効期限更新等による変更手続きは不要となります。

\*楽天カードは日本理学療法士協会マイページからも新規申込が出来ます。

\*口座振替ご希望の方はお持ちの金融機関口座から引落出来ます。ご登録いただいてから引落決済が利用できるまでに1か月程度かかる場合があります。

(公社) 神奈川県理学療法士会  
事務局

## アクセス認証のパスワード



## 2023年4月1日からパスワードが変更します

(5月1日までは旧パスワード kpt2022 でも閲覧可能)

本会ホームページの会員ページの(※アクセス) 認証ありと表示のあるサイトの閲覧時にはユーザー名とパスワードが必要です

パスワードは1年毎に変更になります

ご不明点は、トップページの「お問い合わせ」からお寄せ下さい

担当：ウェブサイト管理係

・ニュース編集係員・

担当理事：宮澤俊介（M's PT Conditioning）  
係長：武田正一（横浜リハビリテーション専門学校）  
委員：上垣亮太（横浜リハビリテーション専門学校）  
岩佐彩子（湘南鎌倉総合病院）

次号の原稿締め切りは**2023年6月1日**です。  
岩崎学園 横浜リハビリテーション専門学校 理学療法学科（ニュース編集係宛）  
**news-hensyu@pt-kanagawa.or.jp**  
〈原稿は添付ファイルでお願いいたします〉

※原稿受取確認を希望する場合は開封確認機能をご利用ください。  
円滑な編集作業へのご理解とご協力よろしくをお願いいたします。

## 編集後記

今回の巻頭言では江川先生にスポーツ選手のサポートについてお話を頂きました。選手から要求されることは多岐にわたりますし、苦しみや、焦りなど心理的な部分のサポートも重要になるのではと感じました。その上で喜びを共有できた瞬間は歓喜の一瞬でしょうね。憧れます。また江川先生は自身がスポーツ選手に携わるきっかけになった事について「行動力」を挙げていました。常日頃から自分の目標を見据えて行動を起こしていたことが結果に繋がったのでしょう。さて、話は変わりますが、つい先月の2月19日に第58回理学療法士国家試験が実施されました。試験の難易度については色々なご意見があるかとは思いますが、学生の自己採点結果を鑑みますと昨年度の合格率全国平均79%よりは上昇しそうな期待感があります。現状の国家試験で使用する参考書は合計約2000ページにも及びその膨大なる知識を頭に覚え込む作業は苦行ともいえましょう。勉強の暗記を苦手としている学生には大変です。ここでも「行動力」がkey wordとなります。一人で黙々と勉強する事も必要なのですが、苦手な分野を克服する為には、他人を頼る事や、協力をすること、その為に行動を起こす力が重要なのです。話を発展させて理学療法の臨床はどうでしょうか。やはり「行動力」が大変重要なことは明白です。急性期病院などを想定しても、理学療法士が一人で出来ることには限りがあります。患者の理学療法を遂行する為には完成された（患者のGOALが共有できている）チームの行動力が必要だと思われるのです。しかし常に行動を維持する為には只ならぬ気力と体力が必要です。そこで重要なのは、やはり「好きなこと」。4月で新たな年度がスタートします。今一度好きなことを見つめ直して行動に移すことはいかがでしょうか。

（武田 正一）

 神奈川県理学療法士会

神奈川県理学療法士会の  
公式アカウントができました。

研修会やイベントなどの情報を  
LINEでお届けします！

@720prcny

LINEの「友だち追加」から、ID検索するか  
QRコードをスキャンしてください

